

「NPT再検討会議」直前ニュース

～核廃絶に向けて～

発行 2020年3月
パルシステム東京
地球環境小委員会



パルシステム東京では、核廃絶の取り組みの一環として、5年に1度国連で開催される「NPT(核不拡散条約)再検討会議」へ生協代表団を派遣してきました。2020年に開催される本会議に向けた取り組みをご紹介します!

教えて! 核兵器廃絶について

Q. 世界にはどれだけの核兵器があるの?

約13,880(※1)発の核兵器があります。減ってはきているものの、たとえ1発でも使われてはいけなことを、私たちは広島・長崎から学んでいます。(※1 出典:長崎大学核兵器廃絶研究センター)

Q. NPT(核兵器不拡散条約)とは?

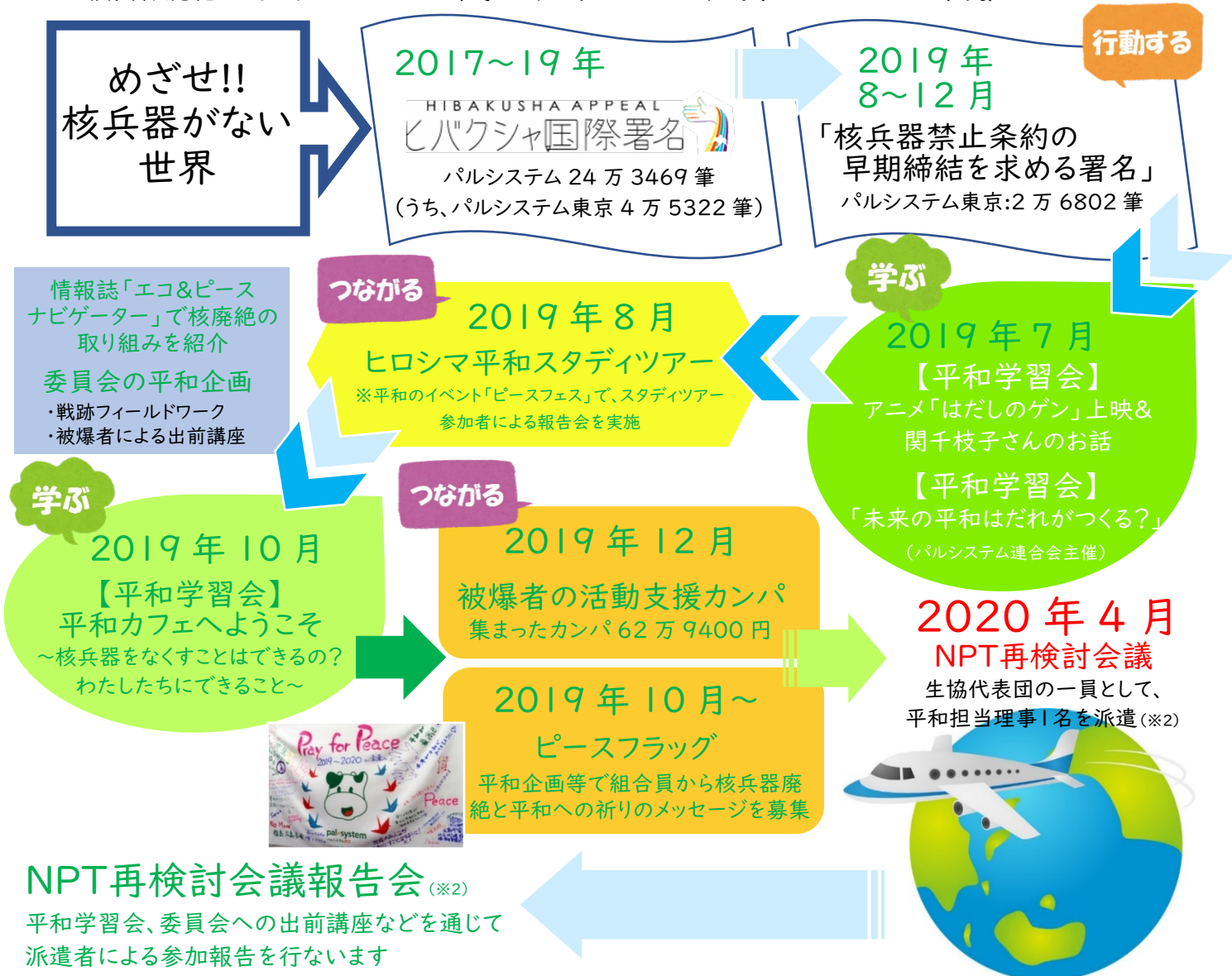
核軍縮・不拡散を進めるための国際条約(2015年現在191か国が参加)。5か国(米・露・英・仏・中)には核の保有を認め、それ以外は保有を禁止。核保有国に対しては、段階的に「核軍縮」を義務付けています。

Q. 核兵器をなくすために、
私たちにできることは?



被爆者のお話を聞く、被爆地を訪れてみる、核廃絶の署名や募金に協力するなど、“学ぶ、つながる、行動する”の3つのステップで、核廃絶の想いを広げていくことができます。

▼核兵器廃絶に向け、パルシステム東京が取り組んできた活動(2017~2019年度)



(※2) 3月末日、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、「NPT再検討会議」への生協代表団の派遣中止が決定しました。そのため報告会等、NPT再検討会議に関する今後の取り組みは未定となりますが、引き続き、全国の生協と連帯しながら核廃絶の取り組みを進めてまいります。